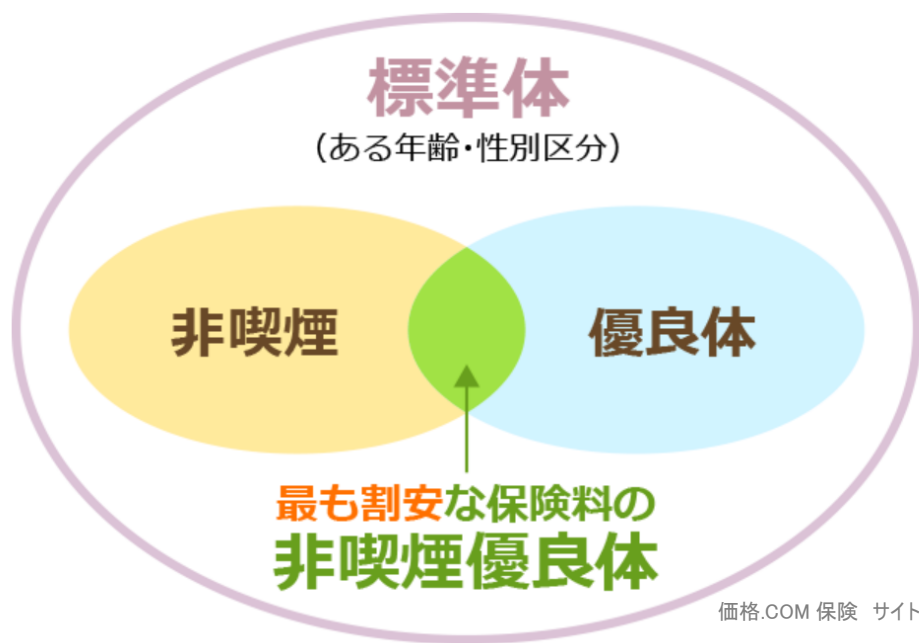


# 週刊 タバコの正体

皆さん、「生命保険」って知っていますよね。もしもの病気・ケガの治療や死亡した場合、その高額な費用を保険金として支払ってくれる制度です。保険金を支払ってもらうには、定期的に定額の保険料を支払っておかなければなりません。

生命保険会社では契約者から保険料を支払ってもらう際、契約者の健康状態によって保険料にランク分けをしています。そこで、下の図を見てください。健康診断などの情報から“標準体”と“優良体”



に分かれたうえで、さらにその人がタバコを吸う習慣がない優良体であれば“非喫煙優良体”と分類されます。

病気になる確率が高い人と低い人を把握したうえで保険料を決めているわけです。

左図は、ある保険会社の保険料を示したものですが、一番高いのは喫煙者標準体で、安いのは非喫煙者健康体です。タバコを吸わなければ、最大で26.2%割安の料金となっています。

同じ保険金を受け取るために支払う保険料が約4分の3になるのですから、今更タバコを吸い始める必要はありませんよね。

こんな事も将来のために知っておいて下さい。

産業デザイン科  
奥田 恭久

